

“漁民逮捕つづ

けば社会不安”

羣北・湯浦町長ら陳情

羣北郡の吉田羣北町長、佐藤湯浦町長と羣北町漁協代表十五人は、十九日ひらいた熊本県議会文教治安委員会に“水俣病紛争事件でこれ以上漁民に逮捕者が出ては社会不安が起こる”と陳情した。

昨年の十一月二日に不知火海沿岸漁民が新日鐵水俣工場に乱入、警官隊に投石した事件で、すでに漁民十四人が逮捕されている。捜査がさらに拡大される心配もあり、漁民は不安な毎日を送り、転業の気力も失いがちだというわけ。

委員会では漁民の気持ちや治安当局に伝えることになった。